

運用報告書 (全体版)

第15期<決算日2020年1月15日>

ワールド・インフラ好配当株式ファンド (成長型)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2012年7月31日から2022年7月15日までです。	
運用方針	配当等収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	世界好配当ビュア・インフラ株式マザーファンド受益証券
	世界好配当ビュア・インフラ株式マザーファンド	新興国および日本を含む世界各国のインフラ関連企業が発行する上場株式(預託証券を含みます。)、株式に類似する権利およびインフラ関連の上場投資信託証券(以下総称して「株式等」といいます。)
運用方法	株式等の実質組入比率については、原則として高位を保ちますが、マーケット環境や資金動向を勘案して実質組入比率を投資信託財産の50%程度を下限として引き下げる場合があります。	
組入制限	当ファンドの世界好配当ビュア・インフラ株式マザーファンド組入上限比率	制限なし
	世界好配当ビュア・インフラ株式マザーファンドの組入上限比率	株式等への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準や市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

愛称：世界のかけ橋 (成長型)

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「ワールド・インフラ好配当株式ファンド (成長型)」は、2020年1月15日に第15期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

ワールド・インフラ好配当株式ファンド（成長型）

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return (円換算)		株式組入比率	投資信託受益証券、投資証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
11期 (2018年1月15日)	19,514	10	0.7	572,117.57	△0.1	89.8	3.6	4,333
12期 (2018年7月17日)	19,009	0	△2.6	565,129.06	△1.2	89.4	4.9	3,943
13期 (2019年1月15日)	17,826	0	△6.2	522,559.54	△7.5	90.9	3.8	3,485
14期 (2019年7月16日)	20,662	10	16.0	597,964.85	14.4	92.8	2.8	2,934
15期 (2020年1月15日)	22,621	10	9.5	633,589.07	6.0	93.9	2.0	2,686

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return (円換算) は、Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return (米ドル建て) をアセットマネジメントOneが円換算したものです。

Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Returnは、公表している機関の知的財産です。

同機関は、当該指数の算出、公表、利用などに関する一切の権利を有しております。

同機関はファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません。(以下同じ)。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています。(以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況の推移

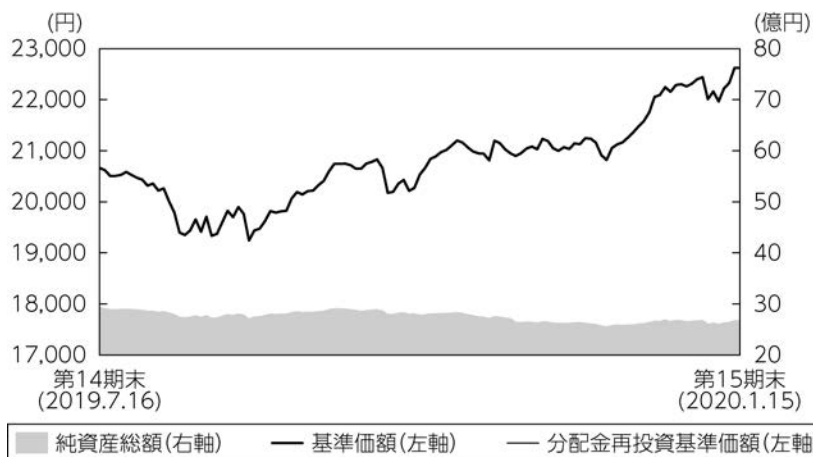
年月日	基準価額		Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return (円換算)		株式組入比率	投資信託受益証券、投資証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2019年7月16日	20,662	-	597,964.85	-	92.8	2.8
7月末	20,220	△2.1	584,336.54	△2.3	93.0	2.9
8月末	19,819	△4.1	577,503.98	△3.4	92.0	2.4
9月末	20,781	0.6	597,057.69	△0.2	93.8	2.2
10月末	20,942	1.4	595,882.82	△0.3	93.9	2.1
11月末	21,240	2.8	594,380.53	△0.6	94.3	2.0
12月末	22,441	8.6	627,231.00	4.9	94.4	1.9
(期末)						
2020年1月15日	22,631	9.5	633,589.07	6.0	93.9	2.0

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期の運用経過（2019年7月17日から2020年1月15日まで）

基準価額等の推移



第15期首：20,662円
第15期末：22,621円
(既払分配金10円)
騰落率：9.5%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当期は世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）を高位に組み入れ、株式要因および為替要因がともにプラスに寄与し基準価額は上昇しました。株式については、特に「水道」セクターや「石油・ガス貯蔵・配送」セクターの銘柄が大きくプラスに寄与しました。為替については、米ドルなどの主要な投資通貨が対円で上昇したため、基準価額に対してプラスに寄与しました。

投資環境

グローバル株式市場

グローバル株式市場は、米中貿易摩擦懸念の高まりで反落して始まったものの、貿易交渉に対する進展期待や底堅い米国経済指標などを支援材料に上昇基調を辿りました。一方、グローバルインフラ株式市場も上昇したものの、2019年9月以降、投資家のリスク選好の動きを受けて米長期金利などが上昇したことがマイナスに働き、グローバル株式を下回るパフォーマンスとなりました。

為替相場

為替相場では米ドルや英ポンド、ユーロなど主要通貨に対して円安が進みました。米中貿易摩擦懸念や米長期金利の低下を受けて米ドルが円に対して下落する場面があったものの、世界的な株式市場の上昇を受けて投資家のリスク選好の動きが強まると、主要通貨に対して円安傾向となりました。一方で、豪ドルについては、豪長期金利の低下や豪州における森林火災による経済への懸念などから対円で弱含みしました。

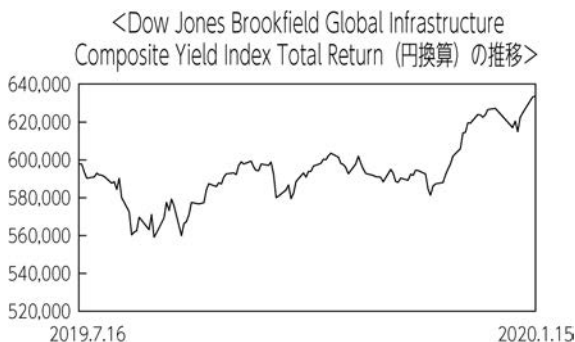
ポートフォリオについて

●当ファンド

当ファンドは、マザーファンドを通じて主として世界のインフラ関連企業が発行する上場株式等に実質的に投資しています。当作成期間を通じて概ねマザーファンドの組入比率は高位を維持しました。期末時点のマザーファンドの組入比率は98.0%とし、実質株式等組入比率は、95.9%程度となりました。

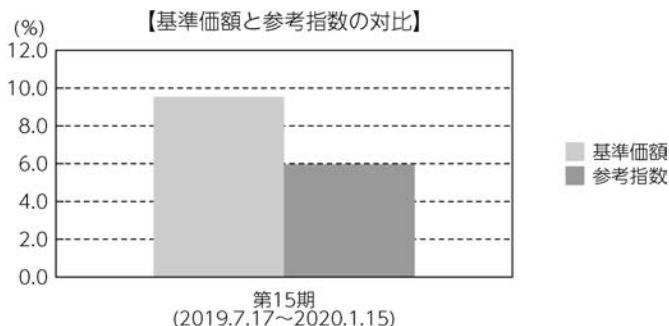
●世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド

当期間、高配当利回りの安定的な実現と長期的な成長が見込めるピュア（純粋）なインフラ企業を重点的に選択しポートフォリオ構築を行いました。セクター別では、パイプラインの投資需要が見込まれる北米の「石油・ガス貯蔵・配送」セクターや国営化懸念で株価が割安となっていた英国の「水道」セクター、データ通信需要の増加が恩恵となる欧州の「通信」セクターなどに注目し運用を行いました。



ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

分配金

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳(1万口当たり)

項目	当期
	2019年7月17日 ~2020年1月15日
当期分配金(税引前)	10円
対基準価額比率	0.04%
当期の収益	10円
当期の収益以外	-1円
翌期繰越分配対象額	12,621円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金(税引前)」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金(税引前)」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益(含、評価益)」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

当ファンドの運用方針については、引き続きマザーファンドの高位組み入れを通じて世界のインフラ関連企業が発行する上場株式などに実質的に投資を行い、配当等収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

●世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド

資産クラスとしてのグローバルインフラ株式は、現在の低金利環境下において魅力的な利回りを提供するディフェンシブ資産に対する投資家需要が継続しており、引き続き割安と判断される魅力的な銘柄に厳選して投資を行っていきます。しかしながら、マクロ経済動向や最近の地政学的イベントがグローバルインフラ株式に対してネガティブな影響を与える可能性があるため、注意を払っていく方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第15期		項目の概要
	(2019年7月17日 ～2020年1月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	191円	0.917%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は20,781円です。
(投信会社)	(100)	(0.480)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(85)	(0.409)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(6)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	6	0.029	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(6)	(0.029)	
(投資証券)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	1	0.006	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(1)	(0.006)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	21	0.101	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.015)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(18)	(0.084)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	219	1.053	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

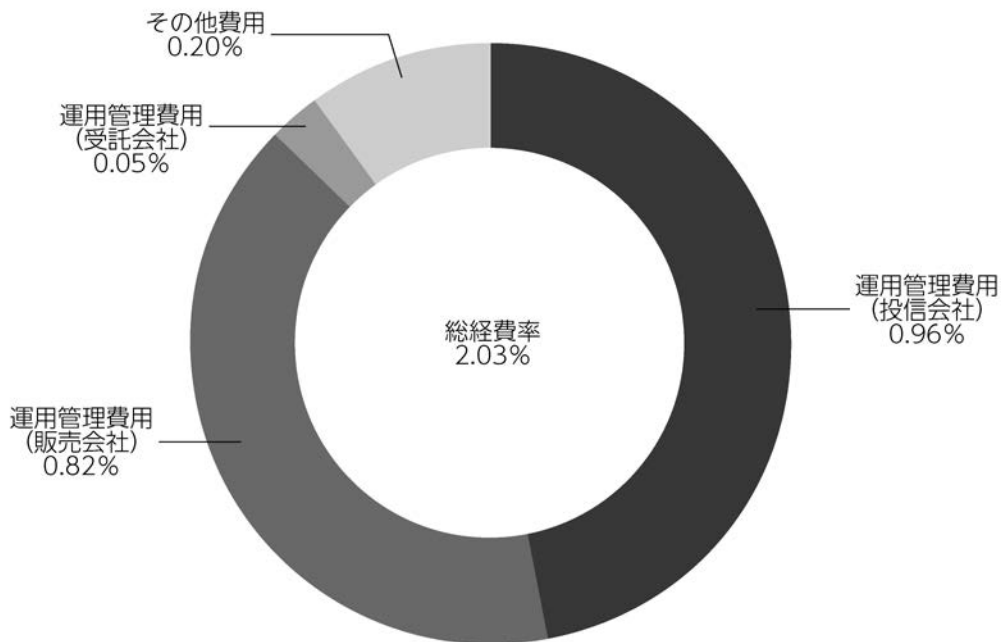
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.03%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年7月17日から2020年1月15日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド	千□ 15,177	千円 42,500	千□ 188,140	千円 549,500

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	8,587,691千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	24,153,299千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.35

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2019年7月17日から2020年1月15日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	期首(前期末)	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド	千□ 1,002,712	千□ 829,749	千円 2,633,374

<補足情報>

■世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンドの組入資産の明細

下記は、世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド（7,972,093,638口）の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	2019年7月16日現在		2020年1月15日現在		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
SEMPRA ENERGY	1,131.11	979.29	14,808	1,628,230	総合公益事業	
CENTERPOINT ENERGY INC	1,710	2,809.33	7,489	823,489	総合公益事業	
GRUPO AEROPORTUARIO DEL SURESTE SAB DE CV ADR	95.23	144.74	2,902	319,142	運送インフラ	
NISOURCE INC	1,412.03	1,043.14	2,939	323,205	総合公益事業	
EDISON INTERNATIONAL	507.73	778.4	5,840	642,144	電力	
WILLIAMS COS INC	5,729.14	7,405.85	17,655	1,941,227	石油・ガス・消耗燃料	
GRUPO AEROPORTUARIO DEL CENTRO NORTE SAB DE CV ADR	406.52	119.25	737	81,094	運送インフラ	
KINDER MORGAN INC/DELAWARE	5,600.7	4,444.04	9,536	1,048,583	石油・ガス・消耗燃料	
SEMGROUP CORP	2,072.73	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料	
EVERGY INC	1,037.35	440.25	2,886	317,394	電力	
PLAINS GP HOLDINGS LP	3,637.65	5,170.78	9,922	1,091,003	石油・ガス・消耗燃料	
小計	株数・金額	23,340.19	23,335.07	74,720	8,215,516	
	銘柄数<比率>	11銘柄	10銘柄	—	<32.5%>	
(カナダ)	百株	百株	千カナダ・ドル	千円		
ENBRIDGE INC	5,338.05	5,184.83	27,251	2,292,938	石油・ガス・消耗燃料	
TC ENERGY CORP	3,790.14	3,169.28	21,855	1,838,909	石油・ガス・消耗燃料	
GIBSON ENERGY INC	6,798	5,734.31	15,798	1,329,245	石油・ガス・消耗燃料	
PEMBINA PIPELINE CORP	3,007.64	2,789.72	14,026	1,180,207	石油・ガス・消耗燃料	
INTER PIPELINE LTD	1,062.04	1,582.83	3,534	297,389	石油・ガス・消耗燃料	
HYDRO ONE LTD	2,659.43	2,571.41	6,549	551,064	電力	
小計	株数・金額	22,655.3	21,032.38	89,015	7,489,755	
	銘柄数<比率>	6銘柄	6銘柄	—	<29.6%>	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円		
TRANSURBAN GROUP	4,864.34	—	—	—	運送インフラ	
APA GROUP	6,653.43	2,531.46	2,941	222,969	ガス	
ATLAS ARTERIA LTD	8,779.84	8,450.86	6,904	523,349	運送インフラ	
小計	株数・金額	20,297.61	10,982.32	9,845	746,319	
	銘柄数<比率>	3銘柄	2銘柄	—	<2.9%>	

銘柄		2019年7月16日現在		2020年1月15日現在		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港) BEIJING ENTERPRISES WATER GROUP LTD		百株 -	百株 49,900.25	千香港・ドル 20,259	千円 286,266	水道
小計	株数・金額	-	49,900.25	20,259	286,266	
	銘柄数<比率>	-	1銘柄	-	<1.1%>	
(イギリス) SEVERN TRENT PLC		百株 1,915.07	百株 828.27	千イギリス・ポンド 2,088	千円 298,907	水道
NATIONAL GRID PLC		6,945.02	7,932.2	7,444	1,065,661	総合公益事業
UNITED UTILITIES GROUP PLC		4,912.3	4,151.85	4,051	579,954	水道
PENNON GROUP PLC		8,854.16	7,471.46	7,942	1,136,920	水道
小計	株数・金額	22,626.55	20,383.78	21,525	3,081,443	
	銘柄数<比率>	4銘柄	4銘柄	-	<12.2%>	
(スイス) FLUGHAFEN ZUERICH AG		百株 213.91	百株 242.44	千スイス・フラン 4,184	千円 475,737	運送インフラ
小計	株数・金額	213.91	242.44	4,184	475,737	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	-	<1.9%>	
(ブラジル) ECORODOVIAS INFRA E LOG SA		百株 4,202.19	百株 -	千ブラジル・リアル -	千円 -	運送インフラ
小計	株数・金額	4,202.19	-	-	-	
	銘柄数<比率>	1銘柄	-	-	<->	
(ユーロ…ベルギー) ELIA SYSTEM OPERATOR SA/NV		百株 164.24	百株 129.22	千ユーロ 1,059	千円 129,663	電力
小計	株数・金額	164.24	129.22	1,059	129,663	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	-	<0.5%>	
(ユーロ…ルクセンブルグ) SES FDR		百株 1,165.68	百株 2,221.79	千ユーロ 2,832	千円 346,647	メディア
小計	株数・金額	1,165.68	2,221.79	2,832	346,647	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	-	<1.4%>	
(ユーロ…フランス) VINCI S.A.		百株 1,235.61	百株 1,030.32	千ユーロ 10,344	千円 1,265,845	建設・土木
小計	株数・金額	1,235.61	1,030.32	10,344	1,265,845	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	-	<5.0%>	

銘柄		2019年7月16日現在		2020年1月15日現在		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…スペイン)		百株	百株	千ユーロ	千円	
FERROVIAL SA		2,897.31	1,249.8	3,521	430,979	建設・土木
小計	株数・金額	2,897.31	1,249.8	3,521	430,979	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	-	<1.7%>	
(ユーロ…イタリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	
ATLANTIA SPA		1,429.64	1,265.67	2,661	325,712	運送インフラ
ITALGAS SPA		-	916.18	515	63,142	ガス
RAI WAY SPA		15,386.48	15,386.48	9,231	1,129,706	メディア
INFRASTRUTTURE WIRELESS ITALIANE SPA		2,570.65	2,318.98	2,038	249,436	各種電気通信サービス
小計	株数・金額	19,386.77	19,887.31	14,447	1,767,997	
	銘柄数<比率>	3銘柄	4銘柄	-	<7.0%>	
合計	株数・金額	118,185.36	150,394.68	-	24,236,174	
	銘柄数<比率>	33銘柄	32銘柄	-	<95.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2020年1月15日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、2020年1月15日現在のマザーファンド純資産総額に対する各通貨別（ユーロは国別）株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(2) 外国投資信託受益証券、投資証券

銘柄		2019年7月16日現在		2020年1月15日現在		
		口数	口数	外貨建金額	邦貨換算金額	比率
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP		34.1	16.012	2,272	249,905	1.0
AMERICAN TOWER CORP		11.624	9.935	2,324	255,556	1.0
小計	口数・金額	45.724	25.947	4,597	505,461	-
	銘柄数<比率>	2銘柄<2.9%>	2銘柄<2.0%>	-	-	2.0
合計	口数・金額	45.724	25.947	-	505,461	-
	銘柄数<比率>	2銘柄<2.9%>	2銘柄<2.0%>	-	-	2.0

(注1) 邦貨換算金額は、2020年1月15日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、2020年1月15日現在のマザーファンド純資産総額に対する投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2020年1月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド	2,633,374	96.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 ・ そ の 他	87,272	3.2
投 資 信 託 財 産 総 額	2,720,646	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、24,973,401千円、98.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.95円、1カナダ・ドル=84.14円、1オーストラリア・ドル=75.80円、1香港・ドル=14.13円、1イギリス・ポンド=143.15円、1スイス・フラン=113.69円、1ユーロ=122.37円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年1月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,720,646,896円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	82,272,454
世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド(評価額)	2,633,374,442
未 収 入 金	5,000,000
(B) 負 債	34,534,747
未 払 収 益 分 配 金	1,187,416
未 払 解 約 金	8,009,166
未 払 信 託 報 酬	25,286,897
そ の 他 未 払 費 用	51,268
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,686,112,149
元 本	1,187,416,812
次 期 繰 越 損 益 金	1,498,695,337
(D) 受 益 権 総 口 数	1,187,416,812口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	22,621円

(注) 期首における元本額は1,420,043,474円、当期中における追加設定元本額は113,617,051円、同解約元本額は346,243,713円です。

■損益の状況

当期 自2019年7月17日 至2020年1月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△20,022円
受 取 利 息	2,867
支 払 利 息	△22,889
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	255,990,817
売 買 益	271,526,849
売 買 損	△15,536,032
(C) 信 託 報 酬 等	△25,338,165
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	230,632,630
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	171,525,281
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,097,724,842
(配 当 等 相 当 額)	(778,236,700)
(売 買 損 益 相 当 額)	(319,488,142)
(G) 合 計(D+E+F)	1,499,882,753
(H) 収 益 分 配 金	△1,187,416
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	1,498,695,337
追 加 信 託 差 損 益 金	1,097,724,842
(配 当 等 相 当 額)	(778,566,110)
(売 買 損 益 相 当 額)	(319,158,732)
分 配 準 備 積 立 金	400,970,495

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限を委託するために要する費用は、当期は世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド6,895,332円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	35,873,411円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	105,346,957
(c) 収 益 調 整 金	1,097,724,842
(d) 分 配 準 備 積 立 金	260,937,543
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,499,882,753
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	12,631.48
(g) 分 配 金	1,187,416
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	10

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金 10円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド

第9期 運用報告書

(決算日 2019年8月15日)

「世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド」は、去る2019年8月15日に第9期の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をお知らせいたします。

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

形態	親投資信託
信託期間	原則、無期限です。
運用方針	配当等収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。株式等の銘柄選定にあたっては、市況動向や、個別企業のキャッシュフロー安定性、成長性、流動性、配当等を勘案して投資を行います。有価証券の運用指図に係る権限の全部または一部を、AMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドに委託します。
主要運用対象	新興国および日本を含む世界各国のインフラ関連企業が発行する上場株式（預託証券を含みます。）、株式に類似する権利およびインフラ関連の上場投資信託証券（以下総称して「株式等」といいます。）。
組入制限	株式等への投資割合には制限を設けません。
分配方針	運用による収益は、信託終了時まで投資信託財産中に留保し、期中には分配を行いません。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式 組入比率	投資信託 証券組入比率	純資産 総資産額
	期騰	期中 落率	期騰	期中 落率			
	円	%		%	%	%	百万円
5期(2015年8月17日)	27,244	16.7	572,177.80	14.4	89.9	7.4	57,217
6期(2016年8月15日)	22,015	△19.2	493,766.21	△13.7	90.6	5.8	30,895
7期(2017年8月15日)	25,638	16.5	561,115.48	13.6	92.7	5.0	42,655
8期(2018年8月15日)	26,210	2.2	567,723.36	1.2	93.0	4.5	32,615
9期(2019年8月15日)	26,834	2.4	559,159.23	△1.5	94.7	2.4	24,333

※△(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

※参考指数はDow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return(円換算)です。

※同指数は、Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total ReturnをアセットマネジメントOneが円換算したものです。

※同指数は、当ファンドのベンチマークではありません。ベンチマークとは、ファンドの運用成果の評価基準(目標基準)となる指標をいい、約款または投資信託説明書(目論見書)において、その旨の記載があるものを指します。

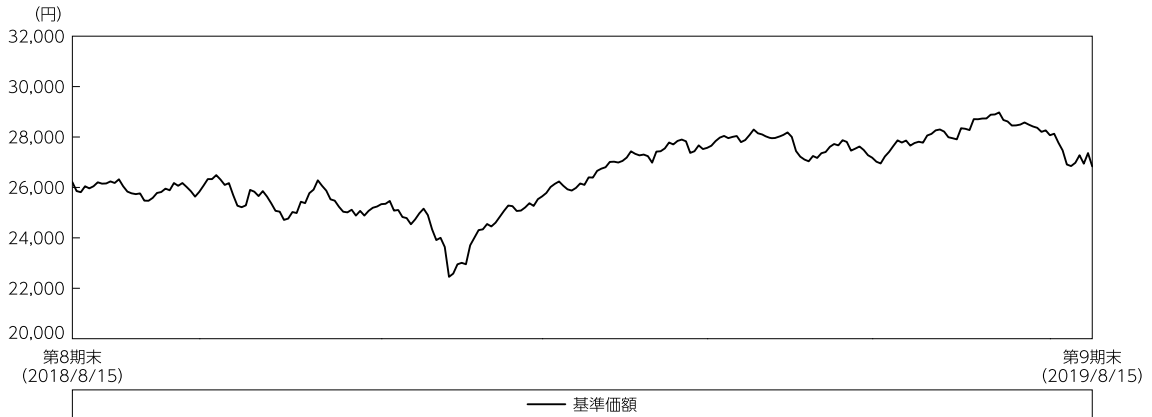
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式 組入比率	投資信託 証券組入比率
	騰落	率	騰落	率		
(期首) 2018年8月15日	円	%		%	%	%
	26,210	—	567,723.36	—	93.0	4.5
8月末	26,047	△0.6	564,522.42	△0.6	92.3	4.6
9月末	25,828	△1.5	561,476.45	△1.1	92.5	4.7
10月末	25,024	△4.5	538,001.99	△5.2	93.8	3.9
11月末	25,337	△3.3	547,874.01	△3.5	93.4	3.9
12月末	23,009	△12.2	497,645.19	△12.3	92.7	4.2
2019年1月末	25,645	△2.2	546,833.19	△3.7	92.7	3.8
2月末	27,052	3.2	572,870.83	0.9	94.1	3.9
3月末	27,570	5.2	584,847.38	3.0	93.8	4.1
4月末	28,004	6.8	592,799.41	4.4	94.2	3.9
5月末	27,180	3.7	572,287.44	0.8	92.8	3.3
6月末	27,908	6.5	582,202.89	2.6	94.0	3.2
7月末	28,070	7.1	584,336.54	2.9	94.9	2.9
(期末) 2019年8月15日	円	%		%	%	%
	26,834	2.4	559,159.23	△1.5	94.7	2.4

※騰落率は期首比。

運用経過の説明

基準価額等の推移（2018年8月16日～2019年8月15日）



基準価額の変動要因

当ファンドは、主として世界のインフラ関連企業が発行する上場株式等に投資します。銘柄選定では、企業の安定的なキャッシュフロー創出能力などに着目します。

当ファンドの運用指図権限の全部または一部をAMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドに委託します。

①2018年8月16日～2019年2月15日

この間の基準価額の変動要因：株式要因がプラスに寄与したものの、為替要因がマイナス寄与となり、基準価額は下落しました。株式要因については、「送配電設備」や「空港」セクターなどの銘柄が下落したものの「石油・ガス貯蔵・配送」や「通信」、「有料道路」セクターなどの銘柄がプラスに寄与しました。為替要因については、年末にかけてグローバル株式が急落したことから投資家のリスク回避の動きが強まり、主要通貨に対して円高が進んだためマイナス寄与となりました。

②2019年2月16日～2019年8月15日

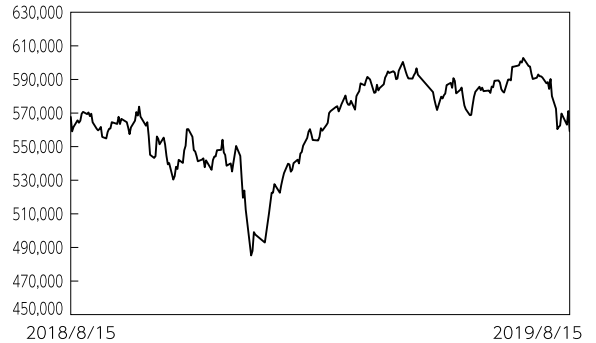
この間の基準価額の変動要因：為替要因がマイナス寄与となったものの、株式要因がプラスに寄与したことで基準価額は上昇しました。株式については、「通信」や「有料道路」、「水道」セクターなどの銘柄が上昇しプラスに寄与しました。為替については、各国中央銀行が金融緩和を進めたことで円高が進みマイナス寄与となりました。

投資環境（2018年8月16日～2019年8月15日）

当期のグローバル株式市場は前期末比でほぼ変わらずとなりました。期初のグローバル株式市場は、好調な企業業績を背景に高値圏で推移していましたが、2018年9月にトランプ政権が対中追加関税を発動し10月以降、企業が慎重な業績見直しを行ったことなどから先行き不透明感が強まり軟調な展開となり、12月に入ると急落する展開となりました。年末には、過度な警戒感が後退して反発し、2019年1月にパウエルF R B（米国連邦準備制度理事会）議長が利上げ停止を示唆したことが好感され上昇基調となりました。その後も米中貿易交渉の進展期待などから堅調な動きとなりました。5月に、トランプ政権が対中追加関税の引き上げ（第3弾）を実施し、貿易摩擦による世界経済の悪化懸念が強まると大きく下落する展開となりました。6月に入り、欧米で金融緩和期待が広がったことや米中貿易交渉の再開が好感され上昇しましたが、7月半ば以降はF R Bの利下げ幅が小幅に留まるとの見方が広がったほか、月末の米中貿易交渉に進展が見られずトランプ政権が対中追加関税（第4弾）を発表し、世界経済への懸念が広がったことから期末にかけて下落基調を強めました。

グローバルインフラ株式は上昇し、グローバル株式を上回るパフォーマンスとなりました。

Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return（円換算）の推移

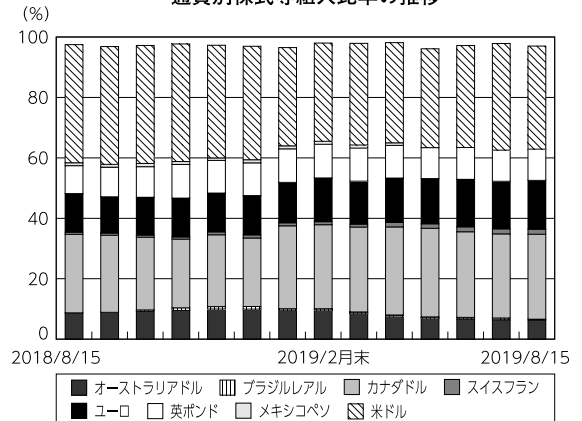


ポートフォリオについて（2018年8月16日～2019年8月15日）

期を通じて概ね株式の組み入れは高位を維持しました。期末時点では株式等組入比率は97.0%としました。

当期の基準価額の騰落率は+2.4%となった一方、Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return（円換算）（以下「参考指数」といいます。）は、同期間で△1.5%となりました。

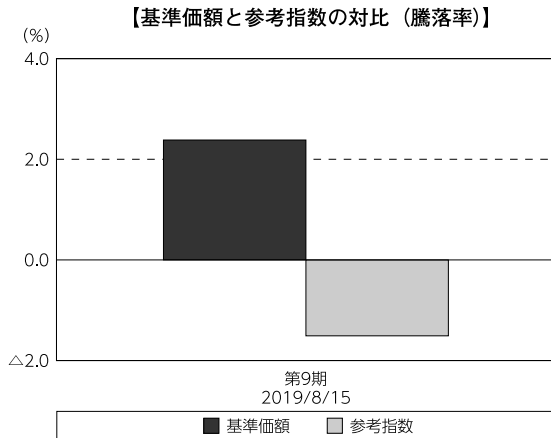
通貨別株式等組入比率の推移



※比率は、純資産総額に対する割合。

ベンチマークとの差異について（2018年8月16日～2019年8月15日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



今後の運用方針

【市況見通し】

グローバルインフラ株式市場の見通しは、堅調な経済活動と安定した資金調達市場に支えられ、依然として明るいものと考えます。引き続き、コアインフラ資産によって創出される長期的キャッシュフローに重点を置いて運用しています。

北米の「石油・ガス貯蔵・配送」セクターに対する見通しはシェールガス革命による生産量が増加していることから引き続きポジティブに見ています。二酸化炭素排出量削減の努力により、中国の液化天然ガス輸入は急増しており、近い将来に想定される液化天然ガスの供給不足を回避するためには依然として供給のための投資が必要とされています。加えて、カナダにおいて新規のパイプライン建設計画が数年遅れているため原油等の生産量がパイプラインの供給能力を超過しており、原油等の貯蔵施設の価値が高まっています。

公益銘柄及び通信銘柄に対してはバリュエーションの観点から魅力的な水準ではないものの、英国の公益銘柄や欧州の通信銘柄などを選択的に投資していきます。

【運用方針】

資産クラスとしてのグローバルインフラ株式は、現在の低金利環境下において魅力的な利回りを提供するディフェンシブ資産に対する投資家需要が継続しており、引き続き割安と判断される魅力的な銘柄に厳選して投資を行っていきます。しかしながら、マクロ経済動向や最近の地政学的イベントがグローバルインフラ株式に対してネガティブな影響を与える可能性があるため、注意を払っていく方針です。

(2018年8月16日～2019年8月15日)

○ 1 万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	25	0.096	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株 式)	(24)	(0.090)	
(投資信託証券)	(1)	(0.006)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.016	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(4)	(0.016)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	29	0.112	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用
(保 管 費 用)	(9)	(0.033)	
(そ の 他)	(21)	(0.079)	
合 計	58	0.224	
期中の平均基準価額は、26,389円です。			

※期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

※金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

※比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(2018年8月16日～2019年8月15日)

○売買及び取引の状況

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 9,951 (△5,984)	千米ドル 26,402 (△ 513)	百株 16,053	千米ドル 55,179
	カナダ	6,239 (362)	千カナダドル 21,361 (1,589)	9,843	千カナダドル 42,017
	ブラジル	8,613	千ブラジルリアル 6,440	6,599	千ブラジルリアル 7,738
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	イタリア	1,173	533	5,642	8,097
	フランス	980	7,866	747	6,697
	スペイン	282 (6,031)	592 (197)	634 (5,920)	1,366 (197)
	ベルギー	156 (65)	1,004 (46)	— (58)	— (5)
	ルクセンブルグ	1,302	2,355	136	215
	国	イギリス	2,520 (982)	千英ポンド 1,852 (832)	4,158
スイス		123 (—)	千スイスフラン 2,140 (△ 68)	11	千スイスフラン 200
オーストラリア		3,117 (270)	千オーストラリアドル 3,161 (△ 80)	38,900	千オーストラリアドル 21,753

※金額は受渡代金。

※()内は、増資割当、予約権行使(株式転換)、合併、権利割当等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	AMERICAN TOWER CORPORATION	—	—	8,776	1,507
	CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORPORATION	—	—	45,000	5,411
	小 計	—	—	53,776	6,918
国	メキシコ		千メキシコペソ		千メキシコペソ
	CFE CAPITAL S DE RL DE CV	— (—)	— (△1,960)	3,033,000	55,855
	小 計	— (—)	— (△1,960)	3,033,000	55,855

※金額は受渡代金。

※()内は、増資割当、権利割当等による増減分です。

(2018年8月16日～2019年8月15日)

○株式売買比率

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	21,423,260千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	26,494,554千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.80

※(b)は各月末の組入株式時価総額の平均で、月末に残高のない場合は、それぞれを除いて計算しております。

○利害関係人との取引状況等

(2018年8月16日～2019年8月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年8月15日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末) 株 数	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額 千米ドル	邦貨換算金額 千円	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
CENTERPOINT ENERGY INC	—	1,839	5,057	536,321	公益事業
KINDER MORGAN INC	8,434	5,388	10,669	1,131,513	エネルギー
NISOURCE INC	1,064	1,186	3,402	360,849	公益事業
SEMPRA ENERGY	1,880	1,040	14,235	1,509,635	公益事業
WILLIAMS COS INC	4,861	6,262	14,471	1,534,734	エネルギー
P G & E CORPORATION	1,022	—	—	—	公益事業
ENBRIDGE ENERGY MANAGEMENT LLC	11,294	—	—	—	エネルギー
CMS ENERGY CORPORATION	634	—	—	—	公益事業
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A	4,631	3,596	7,905	838,371	エネルギー
SEMGROUP CORPORATION-CLASS A	—	3,664	3,415	362,183	エネルギー
EDISON INTERNATIONAL	705	663	4,765	505,416	公益事業
EVERGY INC	1,169	919	5,862	621,681	公益事業
GRUPO AEROPORTUARIO DEL SURESTE SA-ADR	—	149	2,085	221,134	運輸
GRUPO AEROPORTUARIO DEL CENTRO NORTE-ADR	1,338	239	1,030	109,255	運輸
小 計	株 数 銘 柄 数 < 比 率 >	37,035 11	24,949 11	72,900 < 31.8% >	
(カナダ)			千カナダドル		
ENBRIDGE INC	6,329	5,208	22,717	1,809,904	エネルギー
TC ENERGY CORPORATION	4,882	3,628	23,074	1,838,382	エネルギー

世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド

銘柄	株数	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等		
			株 数	株 数		評 価 額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(カナダ)	百株	百株	千カナダドル	千円			
PEMBINA PIPELINE CORPORATION	4,598	2,955	14,282	1,137,873	エネルギー		
INTER PIPELINE LIMITED	—	1,632	3,991	318,040	エネルギー		
GIBSON ENERGY INC	8,190	6,686	15,357	1,223,551	エネルギー		
HYDRO ONE LIMITED	2,010	2,659	6,353	506,173	公益事業		
小 計	株 数 ・ 金 額	26,010	22,769	85,777	6,833,925		
	銘柄 数 < 比 率 >	5	6	—	< 28.1% >		
(ブラジル)			千ブラジルレアル				
ECORODOVIAS INFRAESTRUTURA E LOGISTICA S	—	2,014	2,344	61,330	運輸		
小 計	株 数 ・ 金 額	—	2,014	2,344	61,330		
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 0.3% >		
(ユーロ…イタリア)			千ユーロ				
ATLANTIA SPA	3,202	1,429	3,268	386,067	運輸		
EI TOWERS SPA	397	—	—	—	電気通信サービス		
RAI WAY SPA	15,593	15,386	7,877	930,613	メディア・娯楽		
INFRASTRUTTURE WIRELESS ITALIANE SPA	4,661	2,570	2,368	279,832	電気通信サービス		
小 計	株 数 ・ 金 額	23,855	19,386	13,514	1,596,513		
	銘柄 数 < 比 率 >	4	3	—	< 6.6% >		
(ユーロ…フランス)							
VINCI SA	595	1,101	10,234	1,209,010	資本財		
EIFFAGE SA	272	—	—	—	資本財		
小 計	株 数 ・ 金 額	867	1,101	10,234	1,209,010		
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	< 5.0% >		
(ユーロ…スペイン)							
FERROVIAL SA	2,911	2,671	6,696	791,095	資本財		
小 計	株 数 ・ 金 額	2,911	2,671	6,696	791,095		
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 3.3% >		
(ユーロ…ベルギー)							
ELIA SYSTEM OPERATOR SA/NV	—	164	1,215	143,572	公益事業		
小 計	株 数 ・ 金 額	—	164	1,215	143,572		
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 0.6% >		
(ユーロ…ルクセンブルグ)							
SES	—	1,165	1,629	192,507	メディア・娯楽		
小 計	株 数 ・ 金 額	—	1,165	1,629	192,507		
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 0.8% >		
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	27,634	24,489	33,291	3,932,700		
	銘柄 数 < 比 率 >	7	7	—	< 16.2% >		
(イギリス)			千英ポンド				
UNITED UTILITIES GROUP PLC	4,111	4,912	3,803	486,340	公益事業		
SEVERN TRENT PLC	2,405	1,915	3,788	484,410	公益事業		
NATIONAL GRID PLC	7,479	6,558	5,527	706,825	公益事業		
PENNON GROUP PLC	9,283	9,239	6,535	835,822	公益事業		
小 計	株 数 ・ 金 額	23,279	22,625	19,654	2,513,400		
	銘柄 数 < 比 率 >	4	4	—	< 10.3% >		
(スイス)			千スイスフラン				
FLUGHAFEN ZUERICH AG-REG	101	213	3,771	410,611	運輸		
小 計	株 数 ・ 金 額	101	213	3,771	410,611		
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.7% >		
(オーストラリア)			千オーストラリアドル				
TRANSURBAN GROUP	9,332	4,864	7,340	526,005	運輸		
APA GROUP	9,889	6,653	7,159	513,020	公益事業		
ATLAS ARTERIA LTD	13,038	8,779	7,138	511,509	運輸		

銘柄	株数	当 期 末				業 種 等
		株 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円		
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	23,550	—	—	—	公益事業	
小 計	株 数 ・ 金 額	55,810	20,297	21,637	1,550,535	
	銘柄数 < 比率 >	4	3	—	< 6.4% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	169,873	117,358	—	23,033,601	
	銘柄数 < 比率 >	32	33	—	< 94.7% >	

※邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

※邦貨換算金額の < > 内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率。

※株数・金額は、小数表示を除き、単位未満を切り捨ててあります。比率は、小数第2位を四捨五入しています。なお、合計は、切り捨て・四捨五入の関係で合わない場合があります。

外国投資信託証券

銘柄	口数	当 期 末				比 率
		口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%	
AMERICAN TOWER CORPORATION	20,400	11,624	2,544	269,818	1.1	
CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORPORATION	65,600	20,600	2,862	303,532	1.2	
小 計	口 数 ・ 金 額	86,000	32,224	5,406	573,351	
	銘柄数 < 比率 >	2	2	—	< 2.4% >	
(メキシコ)			千メキシコペソ			
CFE CAPITAL S DE RL DE CV	3,033,000	—	—	—	—	
小 計	口 数 ・ 金 額	3,033,000	—	—	—	
	銘柄数 < 比率 >	1	—	—	< -% >	
合 計	口 数 ・ 金 額	3,119,000	32,224	—	573,351	
	銘柄数 < 比率 >	3	2	—	< 2.4% >	

※邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

※比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の割合。

※金額は、小数表示を除き、単位未満を切り捨ててあります。比率は、小数第2位を四捨五入しています。なお、合計は、切り捨て・四捨五入の関係で合わない場合があります。

○投資信託財産の構成

(2019年8月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	23,033,601	94.6
投資証券	573,351	2.4
コール・ローン等、その他	741,993	3.0
投資信託財産総額	24,348,945	100.0

※外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年8月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=106.05円、1カナダドル=79.67円、1ブラジルリアル=26.16円、1ユーロ=118.13円、1英ポンド=127.88円、1スイスフラン=108.88円、1オーストラリアドル=71.66円です。

※外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、98.6% (24,007,613千円) です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年8月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	24,406,217,214
コール・ローン等	534,683,382
株式(評価額)	23,033,601,323
投資証券(評価額)	573,351,383
未収入金	125,880,637
未収配当金	138,700,489
(B) 負債	72,234,584
未払金	66,234,285
未払解約金	6,000,000
未払利息	299
(C) 純資産総額(A-B)	24,333,982,630
元本	9,068,402,844
次期繰越損益金	15,265,579,786
(D) 受益権総口数	9,068,402,844口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,834円

○損益の状況 (2018年8月16日～2019年8月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,027,657,307
受取配当金	1,028,002,976
その他収益金	354
支払利息	△ 346,023
(B) 有価証券売買損益	△ 223,961,097
売買益	2,961,217,742
売買損	△ 3,185,178,839
(C) 保管費用等	△ 30,469,320
(D) 当期損益金(A+B+C)	773,226,890
(E) 前期繰越損益金	20,171,183,455
(F) 追加信託差損益金	114,552,140
(G) 解約差損益金	△ 5,793,382,699
(H) 計(D+E+F+G)	15,265,579,786
次期繰越損益金(H)	15,265,579,786

・追加信託差損益金とは、追加設定をした金額のうち元本を上下する額を処理する項目です。

・解約差損益金とは、解約元本額と解約代金との差額で解約元本額を上(下)回って支払うため損(益)金として処理することになっております。

注記事項

・投資信託の期首元本額、期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額

期首元本額	12,443,892,285円
期中追加設定元本額	68,837,860円
期中一部解約元本額	3,444,327,301円
期末元本の内訳	
世界好配当ピュア・インフラ株式ファンド(毎月決算型)	488,681,833円
世界好配当ピュア・インフラ株式ファンド(成長型)	192,298,678円
ワールド・インフラ好配当株式ファンド(毎月決算型)	7,379,036,114円
ワールド・インフラ好配当株式ファンド(成長型)	996,007,414円
新光世界インフラ株式ファンド	12,378,805円
合 計	9,068,402,844円